



数字でみる「よいち」2018



- CONTENTS -

はじめに	2
余市町の概要	3
余市町章	
余市町民憲章	
余市町自治基本条例（前文）	
余市町の木・花・鳥・魚	
余市町の地勢・気候	4
余市町の位置・地勢（余市町の位置、経度・緯度、面積と周囲、土地利用の状況）	
余市町の気候（平均気温、日照時間、降水量、降雪量）	
余市町の人口	5
人口の推移	
年齢別人口（外国人を含む）	
高齢化率の推移	
余市町の社会基盤	6
交通（道路の状況、余市町の公共交通）	
医療（医療機関の状況）	
生活環境（水道・下水道の普及状況、町営住宅の入居状況、ごみ処理量の推移、区会（町内会）の加入状況）	
治安（火災発生件数、救急事故種別件数、交通事故発生件数）	
余市町の教育	7
教育・保育施設	
園児・児童・生徒・学生数の推移	
余市町の観光	8
主な観光地・文化財施設	
主な観光イベント	
観光客の入り込み数の推移	
余市町の議会・行政	9
議 会（議会構成、本会議、委員会）	
行 政（行政機構図）	
余市町の財政	11
一般会計歳入・歳出（平成30年度予算）	
余市町の産業	12
産業別人口	
産業分類別事業所数および従業者数	
余市町の山の幸（農業）	13
農家数の推移	
耕地面積	
余市町の果物（収穫量、りんご、ぶどう、さくらんぼ（桜桃）、なし、プルーン）	
余市町の野菜	
各野菜の収穫時期の目安	
余市町のワイン	16
ワイン特区について	
ワイン関連産業の現状	
ワイン用ぶどうの主な品種	
余市町の海の幸（漁業）	17
主要魚介類の漁獲量	
余市町で獲れる魚介と漁獲期の目安	
余市町の歴史（年表）	18

はじめに



余市町長 齊藤啓輔

余市町は北海道積丹半島の入り口に位置し、緩やかな丘陵を背後に、日本海に面した平野沿いに市街地が広がる自然と人の心のあたたかさに満ちた人口18,918人の町です。

余市町としてのスタートは、一級町村制が施行され余市郡内12町村を統合した明治33年になりますが、開基は浜中に開拓使が設置された明治2年にまで遡り、交通の要地として古くから栄えてきたまちです。

産業としては農業と漁業が共存するまちであり、ウイスキーやワインなど製造分野においても余市ブランドとしての地位を確立している、北海道の食の魅力が凝縮したようなまちです。特に近年ではワイン特区の認定を受けたことによりワイン用ブドウの生産が盛んとなり、収穫量においては全国でもトップクラスとなるなど、ワインのまちとしての知名度も向上しているところです。

また、平成30（2018）年には後志自動車道余市インターチェンジが開通し、道都札幌までのアクセスが大幅に向上し、生活面、流通面においてさらに住みやすいまちへと変化を続けています。

このたび発行する『数字でみる「よいち」2018』では、各種統計数値などを通して現在の余市町の姿を皆様に伝えています。数値が表しているのは余市町の「いま」ですが、それは過去から引き継がれ、未来へとつながるものでもあります。

この『数字でみる「よいち」2018』を通して私たちの町余市町の姿を知っていただき、魅力の一端に触れていただければ幸いです。

余市町の概要

余市町章 (1937 (昭和 12) 年制定)



北斗星は町の発展を示し、中央の丸の中の
「余市」は団結と親和を表しています。

余市町民憲章 (1973 (昭和 48) 年 7 月 1 日制定)

わたしたちは、青い海と、香りゆたかな、果樹園の丘に囲まれた、余市町民です。

1. みんなで親切をつくし、きまりをまもり 明るいまちをつくりましょう。
1. みんなで元気にはたらき、産業をさかんにし、豊かなまちをつくりましょう。
1. みんなで自然に親しみ、健康で、美しいまちをつくりましょう。
1. みんなで郷土を愛し、教養を高め 清新な文化のまちをつくりましょう。
1. みんなで力をあわせ、希望あふれる、伸びゆくまちをつくりましょう。

余市町自治基本条例 (2018 (平成 30) 年 4 月 1 日施行)

- 前 文 -

私たちのまち余市町は、日本海に面し、突き出たシリパ岬はまちのシンボルとして愛されています。古くは、にしん漁でにぎわい、多くの開拓者により余市りんごが実を結びました。とうとうと流れる余市川、豊かな気候・風土が生んだ果物、ウイスキー、ワインは私たちの誇りであり宝です。

自然環境などの変化に対応し、多くの産業を創造し、まちを形成してきた先人たちの意志を受け継ぎ、次代へと伝えていかなければなりません。

誰かがまちをつくるのではなく、私たち一人一人が自覚と責任を持ち、知恵を出し合い、お互い支え合い、地域への関わりを持ち、より豊かな、より安全な、より過ごしやすいまちを目指し、行動することが必要です。

町民、議会及び町のそれぞれの役割や関係が明らかになるように、私たち一人一人の行動を手助けできるよう、まちづくりの基本となるこの条例を定めます。

余市町の木・花・鳥・魚 (1995 (平成 7) 年 3 月 1 日施行)



木：りんごの木



花：りんごの花



鳥：かもめ



魚：あゆ

余市町の地勢・気候

余市町の位置・地勢

●余市町の位置



余市町は、北海道の積丹半島の基部に位置し、道都札幌市から60km、新千歳空港から100kmの距離にあります。北は日本海に面し、他の三方は緩やかな丘陵地に囲まれ、東から順に、小樽市、赤井川村、仁木町、古平町と接しています。

また、ニセコ積丹小樽海岸国定公園の一部にもなっており、美しい景観に恵まれた海岸線や河川流域は観光価値が高く、数多くの遺跡等の文化財とともに観光資源としてその活用が図られています。

●余市町の経度・緯度

	余市町役場	東端	西端	南端	北端
経度	140° 47' 01"	140° 55' 26"	140° 38' 46"	140° 50' 48"	140° 42' 31"
緯度	43° 11' 43"	43° 08' 22"	43° 09' 28"	43° 06' 39"	43° 15' 10"

(国土地理院より)

●余市町の面積と周囲

	面積	周囲	東西	南北	海岸線
	140.59km ²	75.30km	20.30km	4.20km	17.00km

(面積は国土地理院より)

●土地利用の状況

区分	田	畑	宅地	山林	原野	雑種地	その他	合計
面積 (km ²)	1.26	18.14	5.18	94.87	12.74	3.82	4.58	140.59
割合 (%)	0.90	12.90	3.68	67.48	9.06	2.72	3.26	100.00

(町税務課調べ：平成30年1月1日現在)

余市町の気候 (気象庁データより)

●月別平均気温

(°C)

2017年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
気温	-3.9	-2.8	0.3	7.0	13.6	14.5	21.4	20.3	16.0	9.9	3.3	-3.1

●月別日照時間

(h)

2017年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
日照時間	38.1	57.9	161.3	206.9	200.5	157.7	193.6	178.8	176.7	147.6	55.6	36.2

●月別降水量

(mm)

2017年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
降水量	99.0	57.5	66.0	50.5	33.5	173.0	116.5	78.0	177.0	120.5	197.0	129.5

●月別降雪量

(cm)

2017年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
降雪量	180	134	91	0	0	0	0	0	0	0	122	242

余市町の人口

人口の推移

年次	人口	男	女	世帯数
昭和 35 年	28,659	14,041	14,618	6,054
平成 7 年	24,485	11,565	12,920	9,043
平成 12 年	23,685	11,089	12,596	9,397
平成 17 年	22,734	10,521	12,213	9,310
平成 22 年	21,258	9,778	11,480	9,051
平成 27 年	19,607	9,063	10,544	8,769
平成 30 年	18,893	8,745	10,148	9,924

(国勢調査：各年 1 0 月 1 日現在)
(平成 3 0 年は住民基本台帳 1 2 月末データ)

年齢別人口 (外国人を含む)

年齢	0～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59
男	266	324	367	400	337	334	375	464	541	610	542	557
女	258	287	346	327	387	344	368	421	522	623	583	651
合計	524	611	713	727	724	678	743	885	1,063	1,233	1,125	1,208

年齢	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100～104	105～109	110～114	合計
男	670	894	686	571	448	259	89	22	3	0	0	8,759
女	697	1,022	856	802	764	496	280	107	18	0	0	10,159
合計	1,367	1,916	1,542	1,373	1,212	755	369	129	21	0	0	18,918

(人口動態調査：平成 3 0 年 1 1 月末現在)

高齢化率の推移

年次	人口	65歳以上人口	高齢化率 (%)
平成 24 年	20,911	6,776	32.40
平成 25 年	20,553	6,874	33.45
平成 26 年	20,270	7,062	34.84
平成 27 年	19,966	7,168	35.90
平成 28 年	19,689	7,234	36.74
平成 29 年	19,320	7,310	37.84
平成 30 年	18,918	7,317	38.68

(町高齢者福祉課調：各年 9 月 3 0 日現在)

※外国人を含む

※平成 3 0 年は 1 1 月末データ

高齢化率：65歳以上の
高齢者人口（老年人口）が
総人口に占める割合を高齡
化率（こうれいかりつ）と
いいます。

余市町の社会基盤

交通

●道路の状況

区分	実延長 (km)	舗装延長 (km)	舗装率 (%)
国道	20.2	20.2	100.0
道道	35.4	35.1	99.1
町道	216.4	117.6	54.3
農道	19.2	10.0	52.1

(町建設課・農林水産課調：平成30年12月現在)

●余市町の公共交通

バス	余市→札幌	往路	21
		復路	21
	余市→小樽	往路	72
		復路	70
鉄道	JR余市駅	小樽行	17
		俱知安行	15

(各時刻表調：平成30年12月1日現在)

医療

●医療機関の状況

病院	診療所・医院	歯科医院
2	14	12

生活環境

●水道の普及状況

給水区域人口 (人)	給水人口 (人)	給水戸数 (戸)	1日平均給水量 (m ³)	普及率 (%)
19,001	18,655	8,857	5,219	98.2

(町水道課調：平成30年3月31日現在)

●下水道の普及状況

認可区域面積 (ha)	整備面積 (ha)	水洗化戸数 (戸)
639.4	549	5,891

(町下水道課調：平成30年3月31日現在)

●町営住宅の入居状況

団地名	棟数	管理戸数 (戸)	建築年	入居戸数 (戸)	その他
富沢団地	3	12	S45	5	募集停止
中町団地	2	8	S59	8	
梅川団地	29	120	S47~S49・S51・S52	87	
琴平団地	6	24	S41・S44	11	募集停止
円山団地	2	8	S59	8	
沢町団地	5	20	S54	17	
美園団地	2	72	H9・H12	70	
黒川中央団地	1	8	S62	8	
白樺団地	10	46	S49・S50	38	
余市川団地	7	28	S55	25	
山田団地	12	48	S53・S54・S61	42	
黒川団地	1	39	H4	39	
共栄団地	18	72	S56~S58	66	
大浜中団地	1	8	S62	5	
栄団地	2	8	S62	6	
改良住宅	2	48	S45・S46	39	
計	103	569		474	

(町まちづくり計画課調：平成30年12月1日現在)

●ごみ処理量の推移

区分	燃やすごみ(t)	燃やさないごみ(t)	資源ごみ(t)	粗大ごみ(t)
25年度	4,330	656	1,638	286
26年度	4,157	753	1,560	244
27年度	4,222	725	1,488	279
28年度	4,125	785	1,414	279
29年度	4,077	695	1,349	322

(町環境対策課調)

●区会（町内会）の加入状況

区分	区会数	世帯数	区会加入世帯数	加入率(%)
25年度	48	10,224	8,085	79.08
26年度	48	10,176	7,943	78.06
27年度	48	10,144	7,888	77.76
28年度	48	10,117	7,798	77.08
29年度	48	10,059	7,707	76.62
30年度	48	9,983	7,623	76.36

(町地域協働推進課調：各年1月1日現在)

治安

●火災発生件数

区分	総数	たばこ	たき火	火遊び	コンロ	ボイラー・ストーブ	放火(疑い)	その他	不明・調査中
出動件数	6	0	0	0	0	1	0	3	2

(余市消防署調：平成29年度)

●救急事故種別件数

区分	総数	火災	水難	労働災害	一般負傷	加害	自損行為	急病	交通事故	その他
出動件数	945	1	2	31	103	5	7	424	39	333

(余市消防署調：平成29年度)

●交通事故発生件数

年次	件数	死者数	負傷者数
29	38	1	51

(町総務課調：平成29年度)

余市町の教育

教育・保育施設

小学校	学校数	児童数	教員数
	4	807	61

中学校	学校数	生徒数	教員数
	3	427	48

高等学校	学校数	学生数	教員数
	2	312	34

幼稚園	園数	園児数	教員数
	3	266	28

保育所(園)	保育所数	園児数	教員数
	3	181	51

(学校基本調査：平成30年5月1日現在)

(保育所(園)：町町民福祉課調 12月1日現在)

園児・児童・生徒・学生数の推移

小学校	H26	H27	H28	H29	H30
	899	885	858	838	807

中学校	H26	H27	H28	H29	H30
	470	459	450	449	427

高等学校	H26	H27	H28	H29	H30
	338	329	325	316	312

幼稚園	H26	H27	H28	H29	H30
	304	271	251	270	266

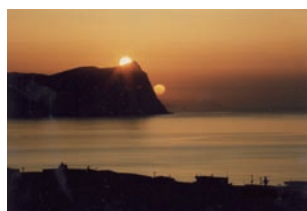
保育所(園)	H26	H27	H28	H29	H30
	188	181	172	182	181

(学校基本調査：平成30年5月1日現在)

(保育所(園)：町町民福祉課調)

余市町の観光

主な観光地・文化財施設



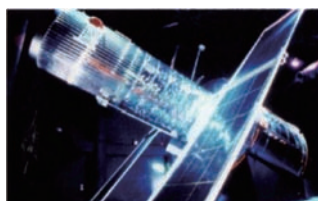
シリバ岬



ローソク岩



えびす岩・大黒岩



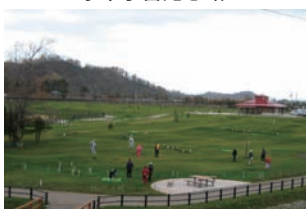
余市宇宙記念館



余市水産博物館



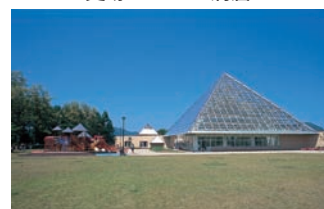
史跡フゴッペ洞窟



あゆ場公園(パークゴルフ場)



余市川桜つつみ



円山公園ふれあい交流施設



史跡旧余市福原漁場



重要文化財旧下ヨイチ運上家



西崎山環状列石(ストーンサークル)

主な観光イベント

●北海ソーラン祭り



開催：7月の第1土・日曜日
 まちをあげてのビッグイベント。浴衣姿の町民によるソーラン踊りの披露のほか、ふれあい広場や花火大会など 多彩な催しが実施される、ソーラン節発祥の地にふさわしいイベントです。

●味覚の祭典「よいち大好きフェスティバル」



開催：9月
 余市の海の幸・山の幸、そしてもぎたてのフルーツが格安で提供されるほか、全国から1,000人を越える市民ランナーが健脚を競う「味覚マラソン」が同時に開催され、秋空の下、街は一気に盛り上がりを見せます。

観光客の入り込み数の推移

区分	H25	H26	H27	H28	H29
観光客数(人)	858,565	1,248,877	1,590,830	1,282,783	1,162,967
うち道の駅(人)	181,116	185,438	219,498	186,992	182,717

(町商工観光課調)

余市町の議会・行政

議会

●議会構成

定数	現員数
18	18

(任期：平成27年8月19日～平成31年8月18日)

●本会議

本会議は、町長から提出された議案をはじめ、議員または委員会から提出された議案などを審議し、議会の最終意思を決定する最も重要な会議です。

議員はここで町長または委員会等から提出された議案の提案理由の説明を受け、質疑などを行います。

提出された議案のうち、専門的に詳しく審議する必要があるものは委員会に付託し、そこで審議されます。

●委員会

【議会運営委員会】

議会運営委員会は、議会の運営に関する事項について協議するために設置されています。

名称	委員定数
議会運営委員会	7

【常任委員会】

常任委員会は、その部門に属する所管事項の調査を行い、付託された議案、請願などを審査し、その結果を各常任委員会委員長が議長に報告します。

名称	委員定数
総務文教常任委員会	6
民生環境常任委員会	6
産業建設常任委員会	6

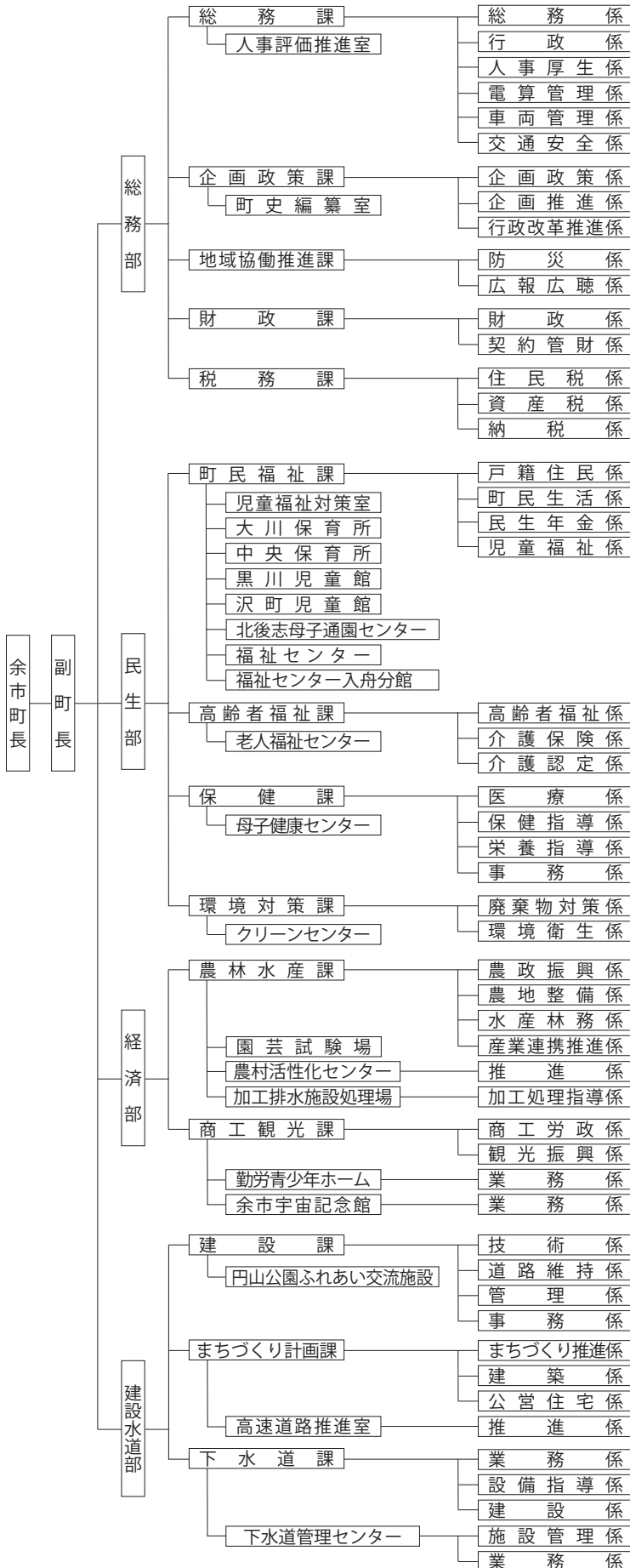
【特別委員会】

特別委員会は、必要がある場合に議会の議決により設置されます。

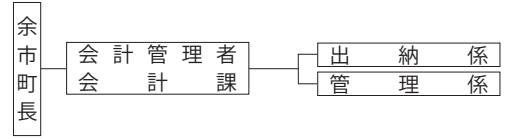
名称	委員数
並行在来線の存続等に関する調査特別委員会	7

行政

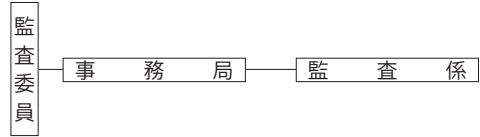
●行政機構図



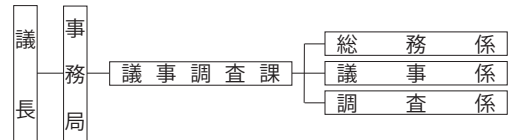
●会計課



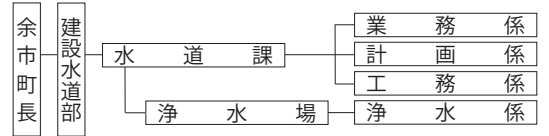
●余市町監査委員



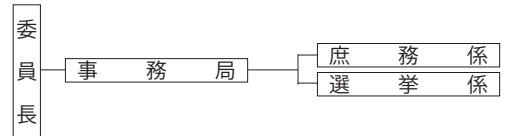
●議会事務局



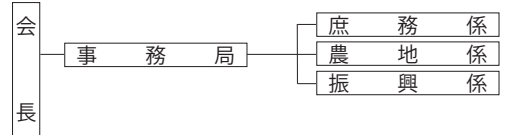
●余市町公営企業（水道課）



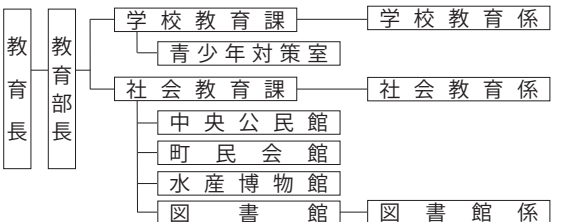
●余市町選挙管理委員会



●余市町農業委員会



●教育委員会



(平成30年12月1日現在)

余市町の財政

●一般会計予算

(単位：千円)

歳入	平成30年度 予算額 A	平成29年度 予算額 B	比較 (A - B) C	前年度対比 C / B (%)
町 税	1,736,633	1,786,942	▲ 50,309	▲ 2.8
地方譲与税	85,000	85,000	0	0.0
利子割交付金	3,000	3,000	0	0.0
配当割交付金	3,000	3,000	0	0.0
株式等譲渡所得割交付金	3,000	3,000	0	0.0
地方消費税交付金	380,000	380,000	0	0.0
ゴルフ場利用税交付金	800	800	0	0.0
自動車取得税交付金	15,000	15,000	0	0.0
地方特例交付金	5,200	5,200	0	0.0
地方交付税	3,506,966	3,572,568	▲ 65,602	▲ 1.8
交通安全対策特別交付金	3,500	3,500	0	0.0
分担金及び負担金	57,111	58,616	▲ 1,505	▲ 2.6
使用料及び手数料	179,680	176,012	3,668	2.1
国庫支出金	741,804	688,725	53,079	7.7
道支出金	584,152	554,481	29,671	5.4
財産収入	4,404	4,248	156	3.7
寄附金	10	10	0	0.0
繰入金	310,439	240,741	69,698	29.0
繰越金	1,000	1,000	0	0.0
諸収入	172,982	138,750	34,232	24.7
町債	846,319	539,407	306,912	56.9
歳入合計	8,640,000	8,260,000	380,000	4.6

(単位：千円)

歳出	平成30年度		平成29年度 予算額 B	比較 (A - B) C	前年度対比 C / B (%)
	予算額 A	構成比 (%)			
議会費	146,065	1.7	148,449	▲ 2,384	▲ 1.6
総務費	879,440	10.2	838,856	40,584	4.8
民生費	1,972,352	22.8	1,955,106	17,246	0.9
衛生費	1,878,921	21.7	1,590,717	288,204	18.1
労働費	31,570	0.4	33,354	▲ 1,784	▲ 5.3
農林水産業費	258,759	3.0	274,957	▲ 16,198	▲ 5.9
商工費	234,867	2.7	231,581	3,286	1.4
土木費	1,273,018	14.7	1,203,076	69,942	5.8
消防費	635,078	7.3	517,013	118,065	22.8
教育費	610,247	7.1	658,398	▲ 48,151	▲ 7.3
公債費	714,683	8.3	803,493	▲ 88,810	▲ 11.1
予備費	5,000	0.1	5,000	0	0.0
歳出合計	8,640,000	100.0	8,260,000	380,000	4.6

余市町の産業

産業別人口

	産業分類	平成 7 年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年 (構成比%)
第 1 次産業	農 業	1,527	1,351	1,326	1,288	1,318 (14.7)
	林 業	43	29	17	16	17 (0.2)
	漁 業	318	227	225	185	153 (1.7)
	計	1,888	1,607	1,568	1,489	1,488 (16.6)
第 2 次産業	鉱 業	22	12	7	5	11 (0.1)
	建 設 業	1,462	1,329	1,028	728	704 (7.9)
	製 造 業	1,266	1,081	955	881	776 (8.7)
	計	2,750	2,422	1,990	1,614	1,491 (16.7)
第 3 次産業	電気・ガス・熱供給・水道業	69	77	62	54	50 (0.6)
	運輸・通信業	693	624	498	450	382 (4.3)
	卸売・小売業・飲食店・宿泊業	2,417	2,329	2,408	2,122	1,886 (21.1)
	金融・保険業	269	250	202	184	155 (1.7)
	不動産業	29	32	44	60	82 (0.9)
	サービス業	2,894	2,966	2,998	2,709	2,921 (32.7)
	公 務	511	484	465	434	456 (5.1)
	計	6,882	6,762	6,677	6,013	5,932 (66.4)
分類不能の産業		0	1	8	10	27 (0.3)
総 数		11,520	10,792	10,243	9,126	8,938 (100.0)

(国勢調査：各年 1 0 月 1 日現在)

産業分類別事業所数および従業者数

産業分類	事業所数	従業者数
農 林 漁 業	11	91
鉱業・碎石・砂利砕石業	1	2
建 設 業	76	508
製 造 業	66	871
電気・ガス・熱供給・水道業	6	56
情報通信業	1	1
運輸業、郵便行	17	233
卸売業、小売業	261	1,775
金融業、保険業	12	198
不動産業、物品賃貸業	78	169
学術研究、専門・技術サービス業	18	132
宿泊業、飲食サービス業	139	440
生活関連サービス業、娯楽業	95	381
教育・学習支援業	38	468
医療、福祉	104	1,270
複合サービス業	6	139
サービス業（他に分類されないものを除く）	60	399
公務（他に分類されないものを除く）	12	311
総 数	1,001	7,444

(経済センサス - 基礎調査：平成 2 6 年 7 月 1 日現在)

余市町の山の幸（農業）

農家数の推移

年次	総農家数	販売農家		自給的農家数	農家人口
		専業農家	兼業農家		
平成 12 年	538	263	238	37	1,984
平成 17 年	494	244	209	41	1,667
平成 22 年	440	260	147	33	1,311
平成 27 年	370	241	113	16	818

（農林業センサス：各年 2 月 1 日現在）

耕地面積

面積 (ha)	総土地面積	耕地面積		林野面積
		田耕地面積	畑耕地面積	
	14,059	72	1,360	9,671

（総土地面積、林野面積＝2015 農林業センサス / 耕地面積＝平成 29 年面積調査）

余市町の果物

品目	収穫量 (t)	品目	収穫量 (t)
りんご	2,980.0	プルーン	410.0
ぶどう (生食用)	2,397.0	もも (生食用)	15.0
ぶどう (ワイン用)	749.8	すもも	24.0
桜桃 (さくらんぼ)	500.0	うめ	16.2
なし	762.2		

（町農林水産課調：平成 28 年度実績）

●りんごの品種

品 種	特 徴	出荷時期
つがる	果皮は黄緑色の地色に太い縦線が入り、上が薄く着色しています。果汁が多く、酸味の少ない中生種の王様です。	9月中旬
あかね	果皮は鮮やか紅色で、さわやかな酸味があり、芳香豊かな硬めのりんごです。	9月中旬
レッドゴールド	果皮は全面が濃紅色に覆われていて、果肉は果汁に富み、甘みあふれる蜜入りりんごとして品質・外観とも優れたりんごです。	10月中旬
ひめかみ	果皮は黄緑地に全面が鮮紅から濃紅着色します。果肉の色は黄白、果肉はやや硬く、きめは中、蜜は多く甘味と酸味のバランスが良く、食味が良好です。	10月下旬
昴 林 (こうりん)	果肉は黄白色、多汁肉質は緻密で硬く蜜がよく入り甘酸適和で食味はすこぶる良好。つがるに引き続き、熟期を迎える期待の品種です。	11月上旬
王 林 (おうりん)	果皮は緑黄色で果点が大きく目立ちますが、熟期が進むと美しい黄色になります。果肉は黄白色でやや硬くきめ細やかです。果汁が多く、酸味は少ないが甘く芳香があり、食味も良好です。	11月中旬
ハックナイン	果形は長方形で、果皮は黄緑の地に赤くかすり状か、縞状に着色します。きめ細かい果肉は果汁に富み、歯触りも抜群で、甘みとさわやかな酸味とのバランスが取れているのが特徴です。	11月中旬
ふ じ	果実は円形か長円形で、果肉は黄白色でやや硬くて綿密。果汁が多く、甘みと酸味がうまく調和し、食味は良好です。	12月中旬

●ぶどうの品種

品 種	特 徴	出荷時期
デラウェア	「茶ブドウ」とも呼ばれ親しまれています。果房は150g～200gくらいでぶどうの中では小さい品種です。糖度の多さが抜群なのがこのぶどうの最大の特徴です。	8月上旬
バッファロー	ぶどうの中でも最も人気の高い品種です。中粒で紫黒色の果房のバッファローは、極早生で糖度も高く、北海道特産のぶどうです。	8月上旬
キャンベル・アーリー	寒暖両地でできる日本ではおなじみの品種です。果房は黒色で、果粒は円形で大きいのが特徴です。酸味も適度で特有の香りをもっています。	9月上旬
ポートランド	白黄色で果房は300gとやや小さめですが、酸味が少なく糖度が高く、香りの良い白系ぶどうの代表的な品種です。	9月上旬
旅 路	果皮が鮮やか紅色で、縦に入る白いストライプが特徴です。粒は中位で甘く、種がありません。見た目も美しく食味が良いため、全国から注目されている品種です。	9月上旬
ナイアガラ	果実は円筒型または円錐型です。熟すると淡黄色になり、白色に覆われている皮も少々厚く、貯蔵性に優れ、特有の風味があるぶどうです。	9月中旬

●さくらんぼ（桜桃）の品種

品 種	特 徴	出荷時期
佐藤錦	さくらんぼの中でも代表的品種です。果実は6～7g、短いハートの形で甘みに富んでいて、果皮は帯黄色地の美しい鮮やかな紅色です。	6月下旬
水 門	果実は7gくらいで大きく、果皮は鮮やかな紅色で果形は果頂部が尖っています。また、肉質は柔らかくて食味もよい品種です。	7月上旬
南 陽	大玉の楕円形で糖分も多く、肉質が硬くて果汁が多いのが特徴です。色はナポレオンに似ていて、陽光面は美しいサフランピンクです。	7月中旬
紅秀峰	果肉が硬く、酸味の少ない濃厚な味です。全国的に栽培が増えており、余市では佐藤錦に引き続き収穫されます。	7月中旬

●なしの品種

品 種	特 徴	出荷時期
オーロラ	追熟しやすく、食味のよい洋梨です。ブランデーワインよりも若干早めが食べ頃となります。	9月中旬
バートレット	果重は250g前後で、果皮は追熟すれば黄色くなります。果肉は白色で柔らかく緻密、果汁が多くて独特の芳香があり甘みと酸味が適度に調和していて食味もよい品種です。	9月中旬
ブランデーワイン	短い円錐型で形は整い、果皮は緑黄色で「さび」がみられるが、追熟すると黄色くなります。果肉は白色で肉質は緻密で追熟果は多汁で甘みが強く、食味は最高です。	9月下旬
グランド・チャンピオン	果重は250g前後で果形は円錐形で、外観は果面全体が茶褐色、果肉は白色で果汁が多く肉質が緻密で特有の香りを持っています。	10月上旬
千両なし	北海道独特の品種で、果実は大玉で黄緑色で普通の梨とは違い、若干青いうちに食べるとしゃきとした程よい歯ごたえを楽しめます。肉質は甘味が多く特有の香りを持っています。	10月上旬
ゼネラル・レ・クラーク	果実は非常に大きく、肉質は緻密で柔らかく、多汁で香りが豊かで日持ちするおいしい洋梨です。	11月中旬

●プルーンの品種

品 種	特 徴	出荷時期
アーリーリバー	果実の大きさは小玉（20g程度）で、果皮は黒紫色。酸味が強く、甘みはやや少なく、早生品種になります。	8月上旬
トレジディ	果実の大きさは中玉（50g程度）で、果形は楕円形果皮は濃い紫色。早生系の品種です。	8月中旬
サンタス	果実の大きさは中玉（40g前後）で、果皮は黒紫色で果肉は黄色、果汁が多くやや酸味がある早生品種になります。	8月中旬
パープルアイ	果実の大きさは大玉（80g程度）で、果形は短楕円形、果皮は紅色に着色し、食味も非常によく、中生品種になります。	9月上旬
サンブルーン	果実は小さいが、ミネラル豊富で濃厚な味。果皮表面に「しわ」が出てくると酸味が低下して食べやすくなります。	9月下旬
ベイラー	果実の大きさは中玉（60g程度）で果形は楕円形。果皮は黒紫色に着色し、糖度が高く、果汁も多く、食味は大変良い品種です。	9月下旬

余市町の野菜

恵まれた気候風土は、フルーツだけのものではない。こんなにたくさんの野菜が、余市のおいしさを支える。

品 目	平成 28 年度		品 目	平成 28 年度	
	作付面積 (ha)	収穫量 (t)		作付面積 (ha)	収穫量 (t)
トマト	42.0	2,240.0	さやいんげん	30.0	282.0
ミニトマト	23.0	1,730.0	ねぎ	0.1	4.3
きゅうり	8.0	490.0	ピーマン	4.0	168.0
かぼちゃ	14.1	108.0	アスパラガス	0.4	1.4
スイートコーン	2.5	20.0	いちご	4.0	72.0

※メロン・スイカ・だいこん・なす・キャベツ・はくさいなども生産しています。 (町農林水産課調：平成28年度実績)

各野菜の収穫時期の目安

野 菜	5月	6月	7月	8月	9月	10月
トマト						
ピーマン						
ささげ						
きゅうり						
ミニトマト						
いちご						

余市町のワイン

ワイン特区について

平成23年11月に内閣総理大臣より、道内初のワイン特区となる「北のフルーツ王国よいちワイン特区」の認定を受けています。通常はワインの製造免許を取得するためには、年間6,000リットルの最低製造数量となりますが、特区制度により年間2,000リットルの最低製造数量で免許取得が可能となりました。また農業者が、自らが営む農家民宿や農家レストランで提供するために製造免許を取得する場合は、最低製造基準が適用されないこととなりました。これにより小規模事業者によるワイナリーの企業が容易になりました。

ワイン関連産業の現状

ワイン用ぶどうの栽培面積については130ヘクタールを超え、これは道内シェアの3割に値します。同じく生産量については例年700トン前後を誇り、これは道内シェアの5割に値します。そのため栽培面積、生産量ともに市町村別では余市町は国内トップクラスの規模を誇ります。また量だけでなく非常に高品質なぶどうが栽培される余市町には、理想のワイン用ぶどうを求めた新規就農者が多く、現在ではワイナリー経営者を含めてワイン用ぶどう栽培農家は50軒近く、ワイナリーについても11軒を数え、全国でも注目される一大ワイン産地となっています。

ワイン用ぶどうの主な品種

品 種	特 徴	用 途
ツバイゲルトレーベ	オーストリア原産の黒ぶどう品種であり、町内の主力品種。冬の寒さに強く、タンニンは強め。樽熟成される銘柄もあり幅広いスタイルを生み出す。	・赤ワイン ・ロゼワイン
ピノノアール	フランス東部のブルゴーニュ地方原産の黒ぶどう品種であり、町内の主力品種。病気にかかりやすく栽培が難しい繊細な品種だが、高級ワインの原料にも使われる。タンニンは控えめ。	・赤ワイン ・ロゼワイン ・スパークリングワイン
レンベルガー	ドイツ原産であるとされる黒ぶどう品種。口あたりがスムーズでコクのある赤ワインとなる。	・赤ワイン ・スパークリングワイン
レгент	ドイツで人工的につくられた比較的新しい黒ぶどうの交配品種。特定のカビ菌に耐性があることで自然派ワインの生産に向くとされる。	・赤ワイン ・ロゼワイン
ケルナー	ドイツ原産の白ワイン用ぶどう品種で、町内の主力品種。冬の寒さに強く、マイナス10度まで耐えるとされる。マスカットを中心としたフレッシュな香りとフルーティさが特徴。	・白ワイン ・スパークリングワイン
ミュラートウルガウ	ドイツでつくられた白ぶどう品種であり、町内の主力品種。酸味は控えめで、フルーティな口当たりの良いワインとなる。	・白ワイン ・スパークリングワイン
バックラス	ドイツでつくられた白ぶどう品種。比較的早熟で、爽やかな酸味と豊かな香りが楽しめる。	・白ワイン ・スパークリングワイン
シャルドネ	フランス東部のブルゴーニュ地方原産の白ぶどう品種。白ワイン用品種として世界的な人気を誇り、ヨーロッパ以外の世界各地で生産されている。	・白ワイン ・スパークリングワイン

余市町の海の幸（漁業）

良好な漁場として古くから町の発展を支える。獲る漁業から、つくり育てる漁業へ。

主要魚介類の漁獲量

品目	平成29年度	平成28年度	品目	平成29年度	平成28年度
	漁獲量 (t)	漁獲量 (t)		漁獲量 (t)	漁獲量 (t)
かれい	565.3	499.3	ほっけ	199.0	279.5
たこ (各種)	307.3	264.0	えび	192.2	161.8
いか (各種)	243.6	259.8	にしん	163.9	65.5
ぶり	224.5	269.9	あわび	1.2	0.4
さけ	215.9	158.4	うに	8.3	7.0

(町農林水産課調：平成29年度実績)

余市町で獲れる魚介と漁獲期の目安

魚などの種類	時期	魚などの種類	時期
たら	年中 (主に10月～4月)	うに	5月～8月
ほっけ	年中	まぐろ	7月～9月
ひらめ	年中	ほっき	7月～10月
かれい	年中	ぶり	7月～11月
たこ	年中	さば	7月～12月
なまこ	5月～8月	さけ	8月～11月
えび	3月～12月	こんぶ	10月
いかなご	4月～6月	あわび	10月～2月
いか	4月～12月	すけとうたら	10月～4月

余市町の歴史（年表）

年号	年	西暦	できごと
寛文	9	1669	シャクシャインの戦い。ヨイチアイヌが史料に登場。『津軽一統志』に、「與市」「家四十軒 古城あり」の記載
文化	3	1806	柏屋藤野喜兵衛、上下ヨイチ場所を請負う
文政	8	1825	柏屋に変わり、竹屋長七（初代林長左衛門）がヨイチ場所を請負う
安政	3	1856	ヨイチ～イワナイ間の道路開削始まる（2度目）
明治	元	1868	この年、余市の人口（永住、出稼、手間取の合計）1,497人。性別は男1,148人 女349人（『余市町史』第4巻）
	2	1869	開拓使設置、場所請負制度が廃止される
	4	1871	旧会津藩士団約600名が余市に移住。余市川の下流域（現在の黒川町、山田町の一部）に入植する
	6	1873	余市仮郷学所（沢町小学校の前身）開所、70名余りの生徒を集める
	12	1879	旧会津藩士宅でリンゴ結実（「緋の衣」「国光」）、余市町農業発展の礎となる
	33	1900	7月1日 北海道一級町村制施行に伴い一級町村余市町となる
	35	1902	余市駅開業
大正	元	1912	東北帝国大学農科大学附属果樹園（現北海道大学フィールド科学センター余市果樹園）が山田村に設立
	4	1915	町内市街地に電灯点灯（3,000戸余）
	9	1920	第一回国勢調査実施。余市町の戸口は、3,363戸、16,809人 この年、ニシン漁獲量67,495石（約50,600トン）を記録
	14	1925	大江村（現在の仁木町）下山道地区を余市町に編入
昭和	6	1931	浜中町に北海道水産試験場開場、東洋一の水産試験場と謳われる
	9	1934	竹鶴政孝氏、黒川町に大日本果汁株式会社創設（昭和27年、ニッカウキスキー(株)に社名変更）
	10	1935	日米水泳大会800メートルリレーに本町出身の根上博選手が出場、世界新記録で優勝
	12	1937	余市町章制定
	25	1950	フゴッペ洞窟の岩面刻画発見。昭和28年、国指定史跡となる
	30	1955	全町で字名地番改正実施、「大字」「字」の表示を廃止
	33	1958	余市天然水族館、モイレ海岸にオープン（昭和39年閉館）
	37	1962	台風9号の豪雨により、余市川が氾濫、大川橋流失
	40	1965	北星学園余市高等学校開校
	44	1969	余市水産博物館開館
	46	1971	旧下ヨイチ運上家が国指定史跡・重要文化財となる（昭和55年一般公開） 海上自衛隊余市防備隊開隊
	47	1972	冬季オリンピック札幌大会70m級純ジャンプで、笠谷幸生選手が金メダルに輝く
	48	1973	余市町民憲章制定
	54	1979	余市町民会館・中央公民館開館
57	1982	余市町総合体育館オープン 旧余市福原漁場が国指定史跡となる（平成7年一般公開）	
63	1988	英国・スコットランド・ストラスケルビン市（現イースト・ダンバートンシャイア市）と姉妹都市提携調印	
平成	3	1991	北海道立余市養護学校開校 余市町図書館開館
	4	1992	毛利衛氏、日本人初の搭乗科学技術者として、スペースシャトル「エンデバー号」で宇宙実験を行う
	10	1998	冬季オリンピック長野大会で、斎藤浩哉、船木和喜両選手が金メダル獲得 余市宇宙記念館オープン
	12	2000	毛利衛氏、スペースシャトル「エンデバー号」に二度目の搭乗
	16	2004	ニッカウキスキー北海道工場の事務所棟など9棟が、国の有形文化財に登録
	19	2007	あゆ場公園パークゴルフ場オープン
	21	2009	余市川浄水場が山田町に完成
	22	2010	北海道立余市紅志高等学校開校
	27	2015	奈良県五條市、福島県会津若松市と、それぞれ交流都市、親善交流都市提携の締結
	30	2018	「余市町自治基本条例」施行 後志自動車道余市インターチェンジ開通

数字でみる「よいち」2018

発行年月 平成31年1月

発行 余市町

〒046-8546 余市町朝日町26番地

☎：0135-21-2111 / FAX：0135-21-2144

編集 余市町総務部地域協働推進課

